

趣 意 書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より山梨県の医療体制の維持・発展に対し、多大なるご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

山梨大学医学部附属病院並びに県内関連施設におきましては、これまで地域医療の砦として、若手外科医の育成と安心安全な医療の提供に尽力して参りました。しかしながら、昨今の外科医を取り巻く環境は極めて厳しく、山梨県内でもその減少に歯止めがかからない状況にあります。

現在、多くの若手医師が県内の各地域に赴き、現場の第一線で診療にあたっておりますが、地域医療を支えながら最新の高度な知識・技術を習得できる教育環境を維持することは容易ではありません。例えば、身体への負担が少ない「低侵襲手術」には極めて高度な技術が求められますが、その習得には症例数の多い都市部の施設へ自費で出向く必要があるなど、研鑽を積むための時間的・経済的な負担が若手医師個人の肩に重くのしかかっています。こうした育成環境の課題が、次代を担う外科医たちの志を阻む大きな障壁となっているのが実情です。

医師の技術向上を個人の負担に頼らざるを得ない現状を打破し、山梨にいながらにして安全かつ着実に力を伸ばせる「教育・研修体制」を整備することは、本県の医療の未来を守るために不可欠な急務です。

つきましては、若手外科医が自己負担なく、献体を用いた手術手技研修（CST）や最新のシミュレーション実習、エキスパート医師による直接指導を受けられる環境を構築するため、クラウドファンディングを通じて広く皆さまのご支援を募る運びとなりました。

本プロジェクトは、単なる資金調達に留まらず、山梨で研鑽を積む医師たちの志を県民の皆さまに知っていただき、共に地域の医療を守っていくための挑戦でもあります。

経済情勢の折、誠に恐縮ではございますが、本趣旨にご賛同いただき、格別のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

謹白

令和8年5月吉日

国立大学法人山梨大学

医学部 整形外科学講座 教授 波呂浩孝
外科学講座第1教室 教授 市川大輔
外科学講座第2教室 教授 中島博之

寄附金募集概要

1. 募集概要

タイトル：必要な時に手術が受けられる山梨を守る。外科医研修環境の強化・拡充へ

募集金額：1,000万円

募集期間：2026年6月1日（月）9時～2026年8月28日（金）23時【89日間】

プロジェクトURL：<https://readyfor.jp/projects/yamanashi-surgery>

形式：寄附金控除型／All-in方式

【税制優遇・領収書について】

山梨大学へのご寄附については、税制上の優遇措置が受けられます。

領収書の発行日は、READYFOR株式会社より山梨大学に寄附金が入金される2026年10月9日です。その後、領収書を発行・郵送し、皆様のお手元に届くのは、2026年11～12月を予定しております。

詳細はクラウドファンディングページをご確認ください。

【プロジェクトの実行について】

本プロジェクトはAll-in形式です。募集期間終了時点のご寄附総額に応じて、それぞれの取り組みへの配分を決定し、場合によっては実施内容の規模の調整（例：開催回数の調整や支援対象者の人数の調整）等を行ったうえで、外科医育成を目指します。

なお、本プロジェクトへのご支援の有無が、現在の関係性に影響を与えるものではありません。趣旨にご賛同いただけただけの場合のみ、ご協力いただけますと幸いです。

2. 資金使途

山梨大学において、若手外科医の育成に係る事業に活用させていただきます。

内訳：研修費用、講師謝金、クラウドファンディング手数料、プロジェクト事務経費など

3. クラウドファンディングでのご支援方法

WEBサイト (<https://readyfor.jp/projects/yamanashi-surgery>) にアクセスし、クレジットカード、銀行振込、またはコンビニ支払いにてお手続きください。

4. お問い合わせ先／クラウドファンディングによるインターネットでのご寄附が難しい場合

国立大学法人山梨大学

医学域事務部経理管理課

電話番号：055-273-9239

E-mail：kanrika-kifu@yamanashi.ac.jp